

平成27年国勢調査結果速報

## 青森県の人口及び世帯数

平成27年12月25日

青森県企画政策部統計分析課

本資料は平成27年10月1日を調査日として実施した平成27年国勢調査による青森県の人口及び世帯数の結果概要を速報として、とりまとめたものである。

＜平成27年国勢調査結果速報要約表＞

項目		平成27年(今回)	平成22年(前回)	増減
人口	総数	1,308,649人	1,373,339人	△ 64,690人
	男	614,608人	646,141人	△ 31,533人
	女	694,041人	727,198人	△ 33,157人
人口増減率 (対前回調査)		△ 4.7%	△ 4.4%	△ 0.3ポイント
世帯		510,948世帯	513,385世帯	△ 2,437世帯
世帯増減率 (対前回調査)		△ 0.5%	0.5%	△ 1.0ポイント
1世帯あたりの人員		2.56人	2.68人	△ 0.12人

【利用上の注意】

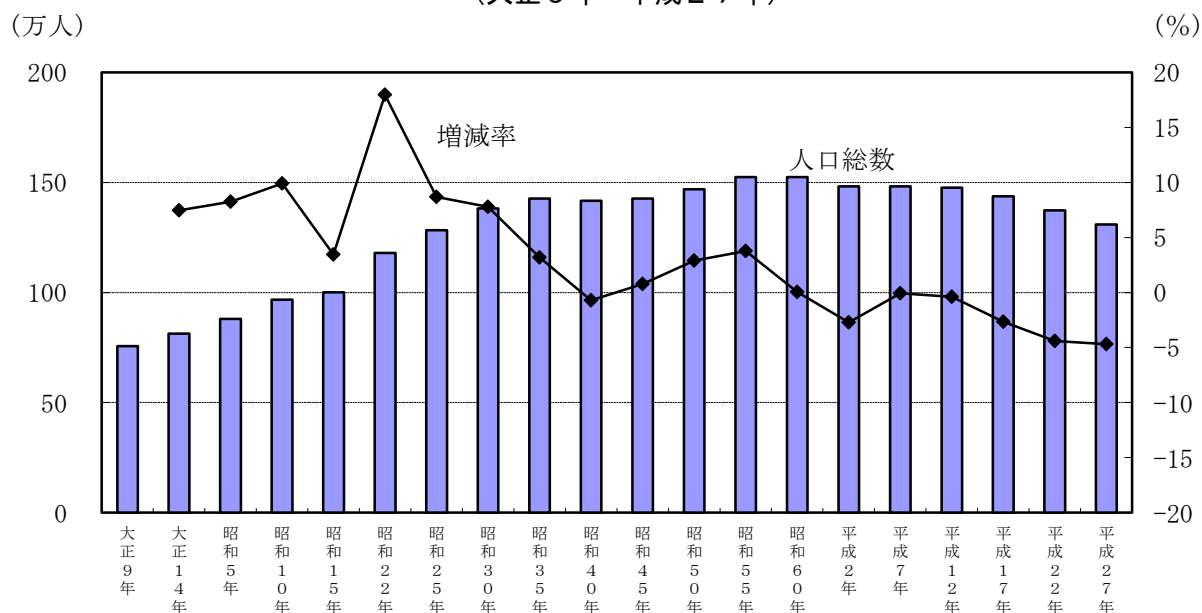
今回公表する「平成27年国勢調査結果速報 青森県の人口及び世帯数」は、速報値として県が12月15日時点でとりまとめたものである。

今後、総務省統計局から公表される速報値や確報値と異なる場合がある。

## 1 人口

平成27年国勢調査による平成27年10月1日現在の本県の人口は1,308,649人となり、平成22年と比べて64,690人(4.7%)の減少となった。

図1 人口及び人口増減率の推移  
(大正9年～平成27年)



## 2 男女別人口と人口性比

### (1) 男女別人口

人口を男女別にみると、男性は614,608人で平成22年と比べて31,533人(△4.9%)の減少、女性は694,041人で同じく33,157人(△4.6%)の減少となっている。

### (2) 人口性比

人口性比(女性100人に対する男性の数)は88.6となっており、平成22年の88.9と比べて0.3ポイント低下している。

表1 男女別人口の推移（大正9年～平成27年）

（単位：人、％）

年次	総数			人口 性比	前回との比較	
	総数	男	女		増減数	増減率
大正9年	756,454	381,293	375,161	101.6	—	—
大正14年	812,977	408,770	404,207	101.1	56,523	7.5
昭和5年	879,914	441,441	438,473	100.7	66,937	8.2
昭和10年	967,129	484,277	482,852	100.3	87,215	9.9
昭和15年	1,000,509	496,614	503,895	98.6	33,380	3.5
昭和22年	1,180,245	579,690	600,555	96.5	179,736	18.0
昭和25年	1,282,867	635,547	647,320	98.2	102,622	8.7
昭和30年	1,382,523	678,837	703,686	96.5	99,656	7.8
昭和35年	1,426,606	694,037	732,569	94.7	44,083	3.2
昭和40年	1,416,591	682,972	733,619	93.1	△ 10,015	△ 0.7
昭和45年	1,427,520	685,477	742,043	92.4	10,929	0.8
昭和50年	1,468,646	707,232	761,414	92.9	41,126	2.9
昭和55年	1,523,907	735,444	788,463	93.3	55,261	3.8
昭和60年	1,524,448	731,439	793,009	92.2	541	0.0
平成2年	1,482,873	704,758	778,115	90.6	△ 41,575	△ 2.7
平成7年	1,481,663	704,189	777,474	90.6	△ 1,210	△ 0.1
平成12年	1,475,728	702,573	773,155	90.9	△ 5,935	△ 0.4
平成17年	1,436,657	679,077	757,580	89.6	△ 39,071	△ 2.6
平成22年	1,373,339	646,141	727,198	88.9	△ 63,318	△ 4.4
平成27年	1,308,649	614,608	694,041	88.6	△ 64,690	△ 4.7

### 3 世帯数

平成 27 年 10 月 1 日現在の世帯数は、510,948 世帯となり、平成 22 年と比べて、2,437 世帯 (0.5%) の減少となった。

また、世帯規模 (1 世帯当たり人員) は 2.56 人で、平成 22 年の 2.68 人から縮小している。

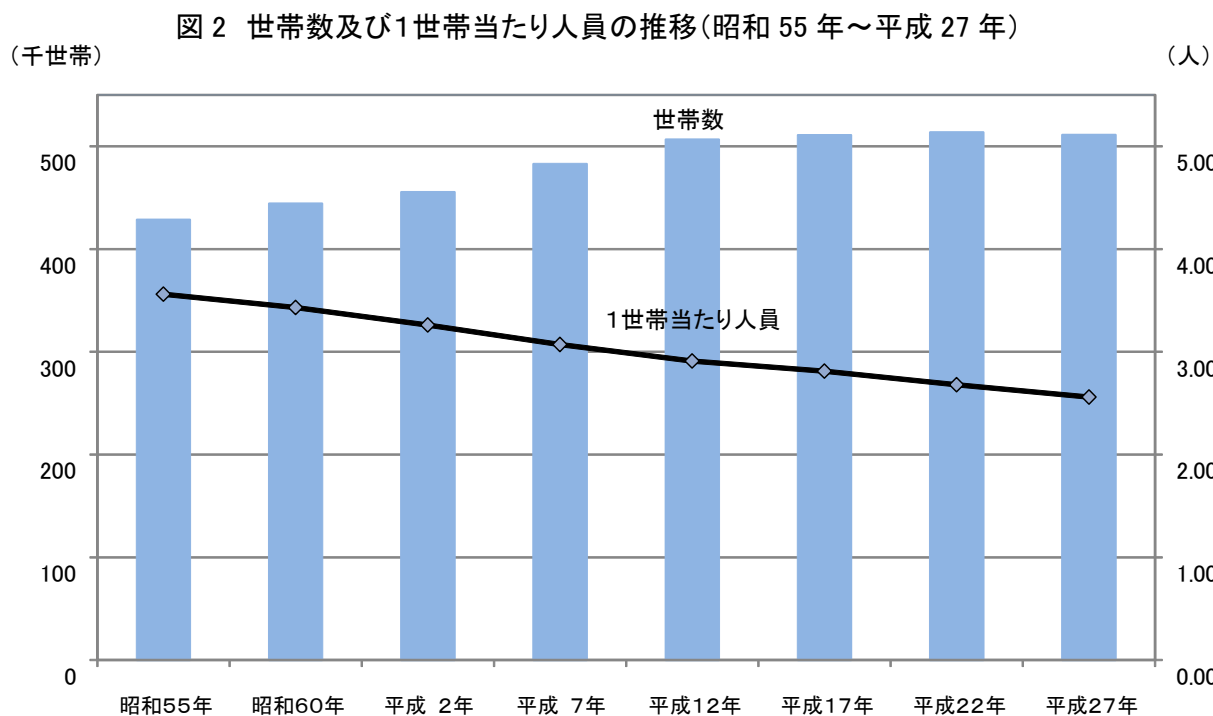


表 2 世帯数の推移

(単位：世帯、%、人)

	世帯数	前回との比較		世帯規模 (1 世帯当 り人員)
		増減数	増減率	
昭和 5 5 年	428, 557	-	-	3. 56
昭和 6 0 年	443, 995	15, 438	3. 6	3. 43
平成 2 年	455, 304	11, 309	2. 5	3. 26
平成 7 年	482, 731	27, 427	6. 0	3. 07
平成 1 2 年	506, 540	23, 809	4. 9	2. 91
平成 1 7 年	510, 779	4, 239	0. 8	2. 81
平成 2 2 年	513, 385	2, 606	0. 5	2. 68
平成 2 7 年	510, 948	△ 2, 437	△ 0. 5	2. 56

#### 4 市町村の人口

市町村別人口及び世帯数は別表 1 のとおりである。

##### (1) 人口割合

人口を市町村別にみると、青森市が最も多く 287,622 人(県人口の 22.0%)、次いで、八戸市が 231,379 人(同 17.7%)、弘前市が 177,549 人(同 13.6%)となっており、この 3 市で県全体の人口の 53.3%を占めている。

##### (2) 人口増減

市町村別の人口増減をみると、平成 22 年と比べて、人口が増加したのは六戸町とおいらせ町の 2 町で、その他の 38 市町村は人口が減少している。

また、減少率が高い市町村は、風間浦村が 19.7%、大間町が 17.7%、今別町が 14.6%となっている。

表 3 人口の多い 5 市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	県人口に占める割合
1	青森市	287,622	22.0
2	八戸市	231,379	17.7
3	弘前市	177,549	13.6
4	十和田市	63,454	4.8
5	むつ市	58,506	4.5

表 4 人口が増加した市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	平成22年国勢調査との比較	
			増加数	増加率
1	六戸町	10,423	182	1.8
2	おいらせ町	24,220	9	0.0

表5 人口減少率の高い市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	平成22年国勢調査との比較	
			減少数	減少率
1	風間浦村	1,977	△ 486	△ 19.7
2	大間町	5,220	△ 1,120	△ 17.7
3	今別町	2,747	△ 470	△ 14.6
4	深浦町	8,423	△ 1,268	△ 13.1
5	外ヶ浜町	6,197	△ 892	△ 12.6

